

# 2026年3月期 決算説明資料

---

～Summary of Consolidated Financial Results～

The Fiscal Year Ending March 31, 2026

◎ 日産証券グループ株式会社

証券コード：8705（東証スタンダード）

I	決算の状況	(P 3)
II	事業指標	(P 9)
III	各種取り組みと株主還元	(P17)
	(ご参考指標)	(P22)
	(会社情報)	(P24)

# I 決算の状況

---

～Summary of Financial results～

## 収益

### 営業収益は前期比17.1%増の8,631百万円

受入手数料は7,574百万円(前期比14.1%増)となりました。またトレーディング損益は221百万円(同51.0%減)となりました。これらの結果、営業収益は8,631百万円(同17.1%増)となり、営業収益から金融費用を控除した純営業収益は8,538百万円(同16.7%増)となりました。

## 費用

### 販売費・一般管理費は前期比7.1%増の7,070百万円

販売費・一般管理費は、不動産関係費が前年同期から49百万円減少し、498百万円(同9.1%減)となりましたが、取引関係費が前年同期から170百万円増加し、1,756百万円(同10.7%増)となったこと、人件費が前年同期から224百万円増加し、3,598百万円(同6.7%増)となったことなどから、7,070百万円(同7.1%増)となりました。

## 損益

### 営業利益(連結)は前期比105.9%増の1,467百万円

営業利益は前年同期より754百万円増加し、1,467百万円(同105.9%増)となりました。また、経常利益は1,678百万円(同105.8%増)となりました。これに加え、特別損失において固定資産の減損損失135百万円を計上したこと及び法人税等合計が337百万円となったことなどから、親会社株主に帰属する当期純利益は953百万円(同171.7%増)となりました。

# 損益計算書サマリー（前期比）

(単位:千円)	2025年3月期	2026年3月期	前期比 (%)	前期比 (増減)
営業収益	7,373,266	8,631,114	+17.1%	+1,257,848
受入手数料	6,638,561	7,574,286	+14.1%	+935,725
トレーディング損益	451,910	221,559	-51.0%	-230,351
金融収益	208,107	679,090	+226.3%	+470,983
その他の営業収益	74,687	156,178	+109.1%	+81,491
金融費用	56,517	92,722	+64.1%	+36,205
純営業収益	7,316,748	8,538,392	+16.7%	+1,221,644
販売費・一般管理費	6,604,033	7,070,833	+7.1%	+466,800
営業利益・損失	712,715	1,467,558	+105.9%	+754,843
経常利益・損失	815,294	1,678,209	+105.8%	+862,915
親会社株主に帰属する 当期純利益	351,184	953,994	+171.7%	+602,810

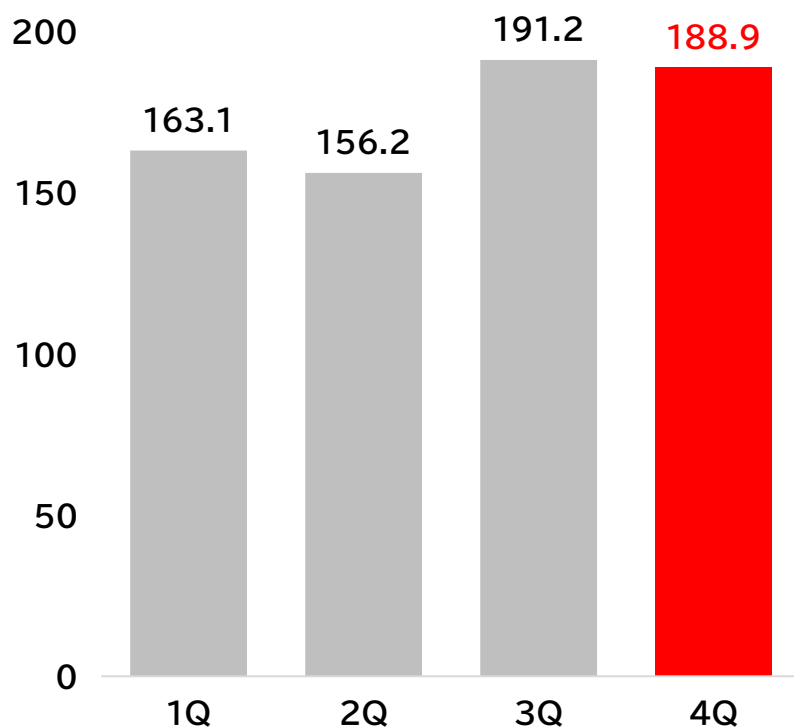
# 損益計算書サマリー（前四半期比）

(単位:千円)	2026年3月期 3Q(10~12月)	2026年3月期 4Q(1~3月)	前四半期比 (%)	前四半期比 (増減)
営業収益	2,353,271	2,518,082	+7.0%	+164,811
受入手数料	2,016,351	2,151,366	+6.7%	+135,015
トレーディング損益	107,276	44,213	-58.8%	-63,063
金融収益	177,590	284,294	+60.1%	+106,704
その他の営業収益	52,052	38,208	-26.6%	-13,844
金融費用	26,808	29,781	+11.1%	+2,973
純営業収益	2,326,462	2,488,301	+7.0%	+161,839
販売費・一般管理費	1,762,244	2,044,201	+16.0%	+281,957
営業利益・損失	564,217	444,100	-21.3%	-120,117
経常利益・損失	632,865	438,182	-30.8%	-194,683
親会社株主に帰属する 四半期純利益	402,428	171,152	-57.5%	-231,276

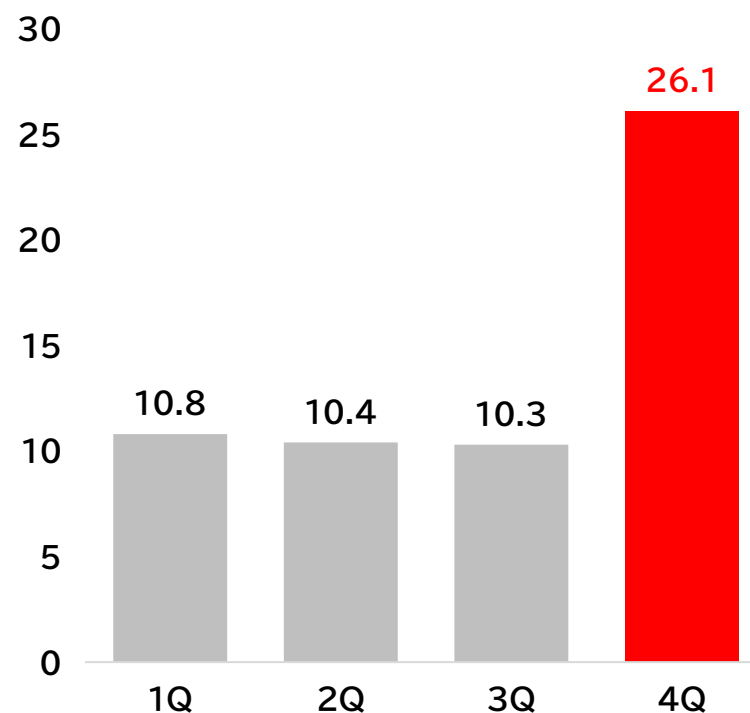
# 受入手数料（前期比）

（単位：千円）	2025年3月期	2026年3月期	前期比（%）	2026年3月期 3Q（4～12月）
受入手数料	6,638,561	<b>7,574,286</b>	<b>+14.1%</b>	<b>5,422,920</b>
金融商品取引	6,342,527	<b>6,996,443</b>	<b>+10.3%</b>	<b>5,106,981</b>
商品関連取引	296,034	<b>577,843</b>	<b>+95.1%</b>	<b>315,938</b>

金融商品取引(千万円)



商品関連取引(千万円)



# 販売費・一般管理費（前期比）

（単位：千円）	2025年3月期	2026年3月期	前期比 （%）	前期比 （増減）
販売費・一般管理費	6,604,033	<b>7,070,833</b>	<b>+7.1%</b>	<b>+466,800</b>
取引関係費	1,585,979	<b>1,756,384</b>	<b>+10.7%</b>	<b>+170,405</b>
人件費	3,373,559	<b>3,598,332</b>	<b>+6.7%</b>	<b>+224,773</b>
不動産関係費	548,405	<b>498,684</b>	<b>-9.1%</b>	<b>-49,721</b>
事務費	746,238	<b>810,289</b>	<b>+8.6%</b>	<b>+64,051</b>
減価償却費	106,700	<b>129,353</b>	<b>+21.2%</b>	<b>+22,653</b>
租税公課	77,923	<b>88,071</b>	<b>+13.0%</b>	<b>+10,148</b>
貸倒引当金繰入額	△7,442	△ <b>292</b>	<b>+96.1%</b>	<b>+7,150</b>
のれん償却額	80,382	<b>79,924</b>	<b>-0.6%</b>	<b>-458</b>
その他	92,285	<b>110,083</b>	<b>+19.3%</b>	<b>+17,798</b>

## Ⅱ 事業指標

---

~Business Indicators~

## 口座数 と 預かり 資産

### 前期比で口座数は減少するも、預かり資産も6.9%の増加

日産証券のお客様口座数は、2025年3月末、52,841口座に対し、2026年3月末は44,822口座(前期比15.2%減)となり、オンライン取引口座のうちお取引が無く、預かり資産残高0のお客様口座を順次閉鎖していることに起因します。

預かり資産については、金融商品・商品関連それぞれの相場活況と投資家の投資意欲の高まりから590,547百万円(同6.9%増)、ホールセール事業においても好調に残高を増やし220,486百万円(同18.6%増)となりました。

## 売買 状況

### 株式等売買代金は前四半期比35.3%、デリバティブ取引が同18.1%ともに増加

株式等売買代金は全社では157,527百万円(同35.3%増)となりました。

デリバティブ取引については、リテール部門が3,548百枚(同18.1%減)、ホールセール部門が114,446百枚(同19.7%増)となり、全社での売買高は117,995百枚(同18.1%増)となりました。

## その他

### 部門別・商品別の預かり資産の増加について

部門別預かり資産は、リテール事業が370,061百万円(同1.0%増)、純金・プラチナ積立は、安全資産としての需要を背景に上昇する局面もありましたが、中東情勢の緊迫化と米利下げ観測の後退から下落基調となり、積立残高が245億円(同4.3%増)の微増となりました。

# 事業指標概要 (1)

	2026年3月期 3Q(12月末)	2026年3月期 4Q(3月末)	前四半期比(%)	増減
口座数	44,577	<b>44,822</b>	<b>+0.5%</b>	<b>+245</b>
預かり資産 (百万円)	552,505	<b>590,547</b>	<b>+6.9%</b>	<b>+38,042</b>
リテール事業	366,565	<b>370,061</b>	<b>+1.0%</b>	<b>+3,496</b>
うち投資信託残高	36,274	<b>37,356</b>	<b>+3.0%</b>	<b>+1,082</b>
うち外国株預かり残高	24,205	<b>21,155</b>	<b>-12.6%</b>	<b>-3,050</b>
ホールセール事業	185,940	<b>220,486</b>	<b>+18.6%</b>	<b>+34,546</b>
純金・プラチナ積立預かり残高 (百万円)	23,524	<b>24,547</b>	<b>+4.3%</b>	<b>+1,023</b>

※1 上記の各指標はすべて日産証券のものとなります。

※2 口座数・預かり資産ともに証券取引口座・商品デリバティブ取引口座・取引所為替証拠金取引口座、取引所株価指数証拠金取引口座の合計となります。

※3 純金・プラチナ積立預かり残高は各四半期末の純金・プラチナ積立販売価格にて換算した金額(税込)となります。

# 事業指標概要 (2)

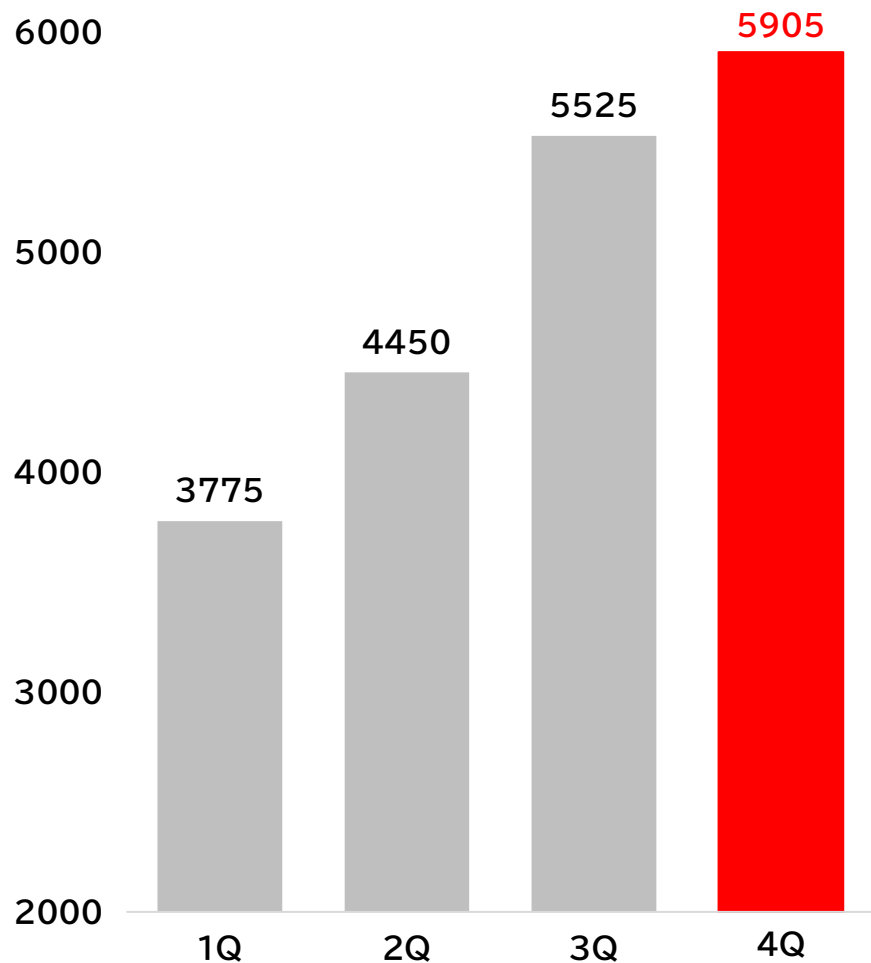
	2026年3月期 3Q(10~12月)	2026年3月期 4Q(1~3月)	前四半期比(%)	増減
株式等売買代金 (百万円)	116,441	<b>157,527</b>	<b>+35.3%</b>	<b>+41,086</b>
リテール事業	63,903	<b>77,511</b>	<b>+21.3%</b>	<b>+13,608</b>
うち国内株式等売買代金	58,385	<b>74,809</b>	<b>+28.1%</b>	<b>+16,424</b>
うち外国株売買代金	5,518	<b>2,702</b>	<b>-51.0%</b>	<b>-2,816</b>
ホールセール事業	52,538	<b>80,016</b>	<b>+52.3%</b>	<b>+27,478</b>
デリバティブ取引売買高 (百枚)	99,915	<b>117,995</b>	<b>+18.1%</b>	<b>+18,080</b>
リテール事業	4,332	<b>3,548</b>	<b>-18.1%</b>	<b>-784</b>
ホールセール事業	95,582	<b>114,446</b>	<b>+19.7%</b>	<b>+18,864</b>

※1 上記の各指標はすべて日産証券のものとなります。

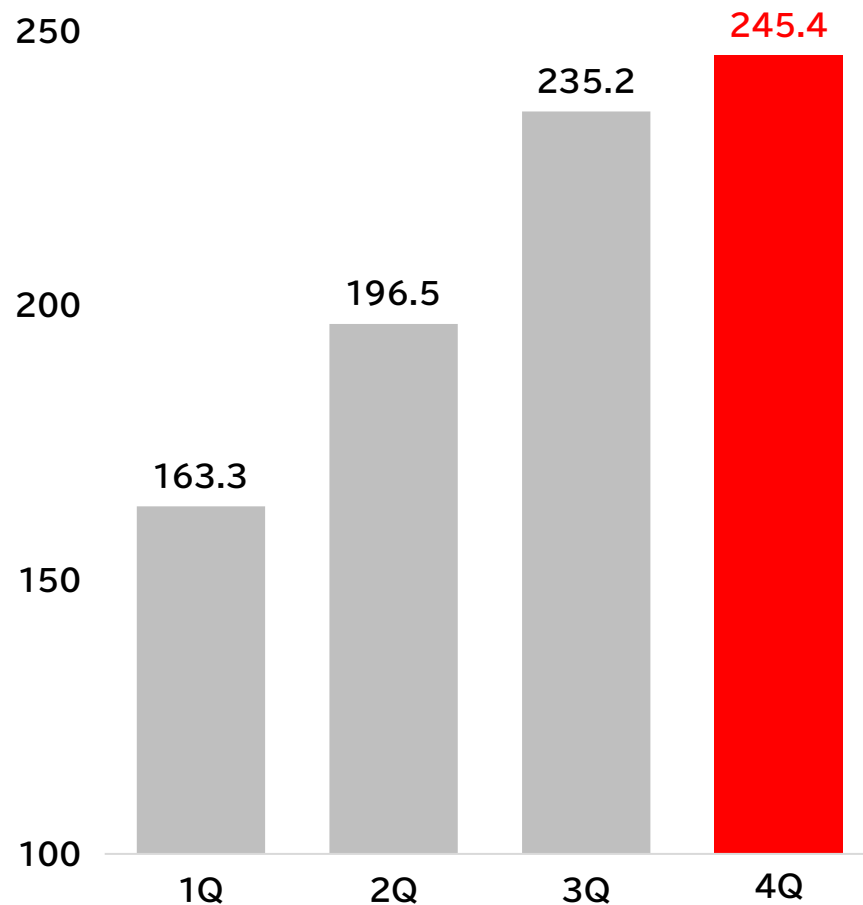
※2 デリバティブ取引売買高は証券デリバティブ取引、商品デリバティブ取引、取引所為替証拠金取引、取引所株価指数証拠金取引の合計枚数となります。

# 預かり資産・純金プラチナ積立預かり残高

預かり資産(億円)



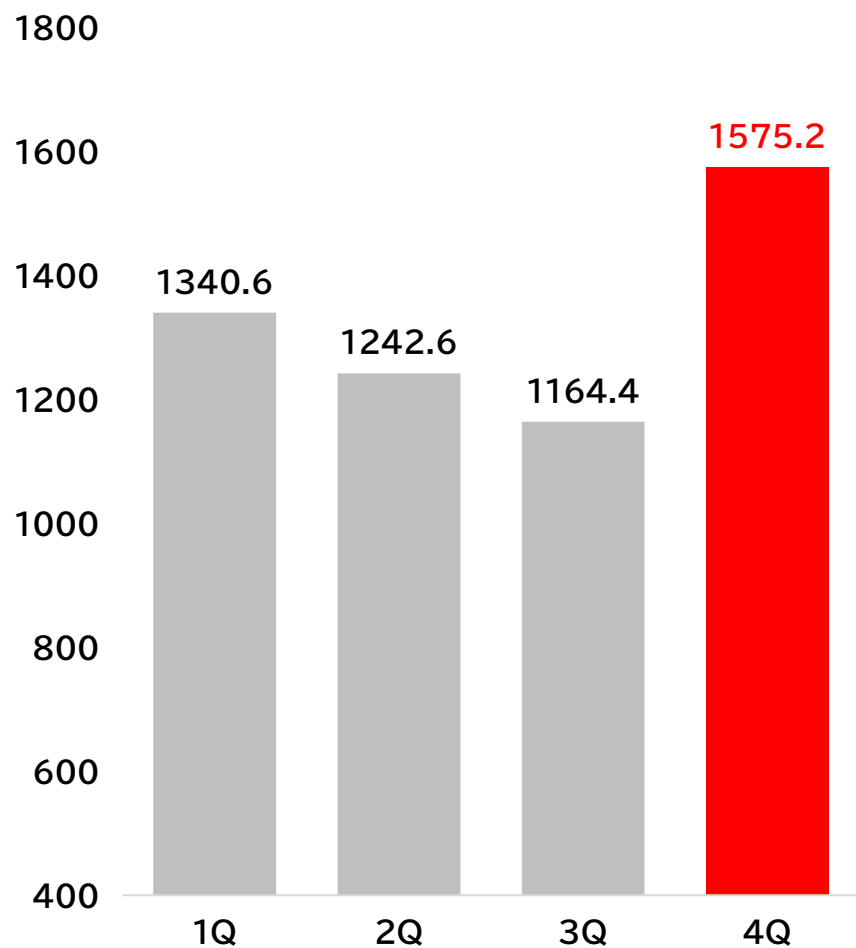
純金・プラチナ積立預かり残高(億円)



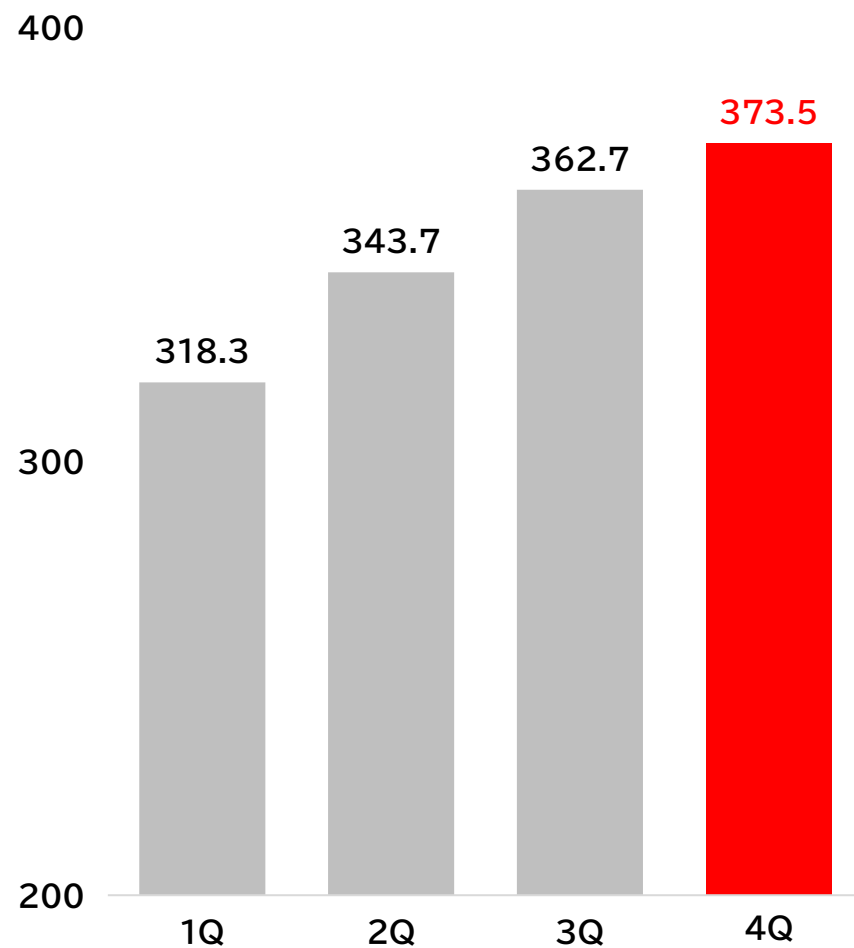
※ 純金・プラチナ積立預かり残高は各四半期末の純金・プラチナ積立販売価格にて換算した金額（税込）となります。

# 株式売買代金・投資信託残高

株式売買代金(億円)

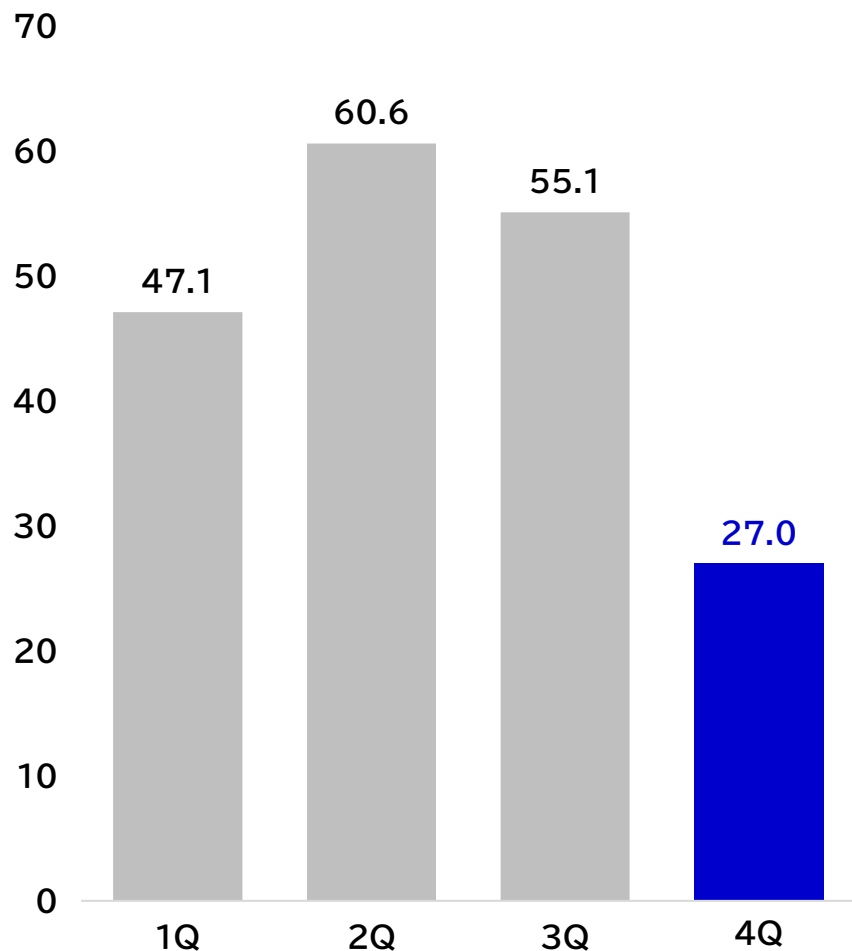


投資信託残高(億円)

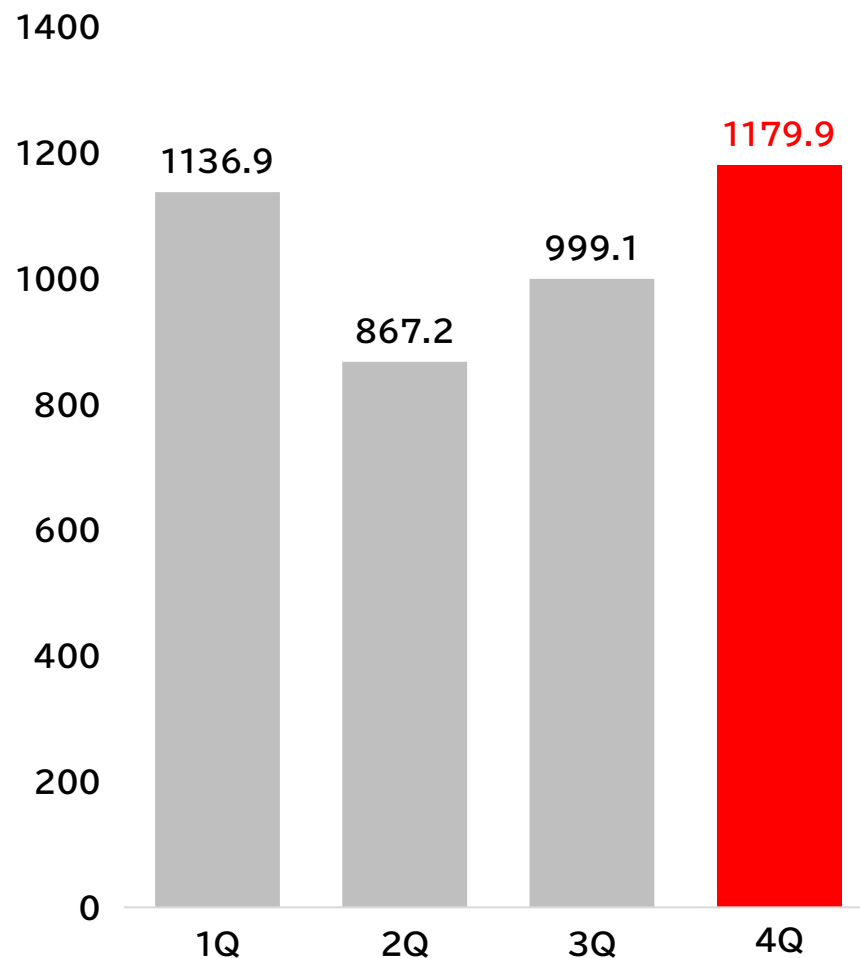


# 外国株売買代金・デリバティブ取引売買高

外国株売買代金(億円)



デリバティブ取引売買高(万枚)

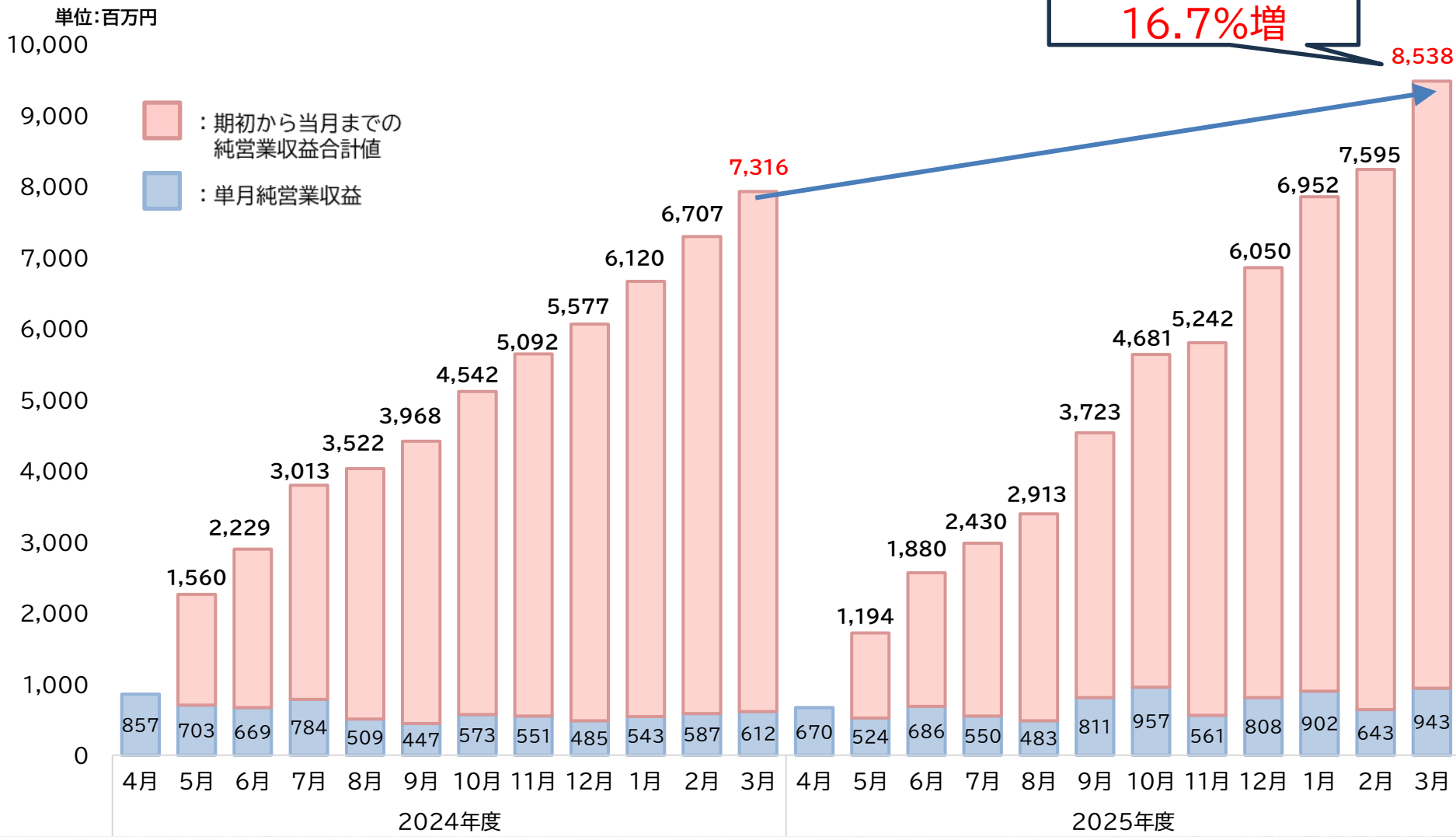


※ デリバティブ取引売買高は証券デリバティブ取引、商品デリバティブ取引、取引所為替証拠金取引、取引所株価指数証拠金取引の合計枚数となります。

# 月別営業実績の推移

2025年4月以降の純営業収益を月別グラフに表したものです。前年との比較が出来るようになっています。（月次速報の合算値であり、決算数値とは異なる可能性があります）

前期比  
16.7%増



# Ⅲ 各種取り組みと株主還元

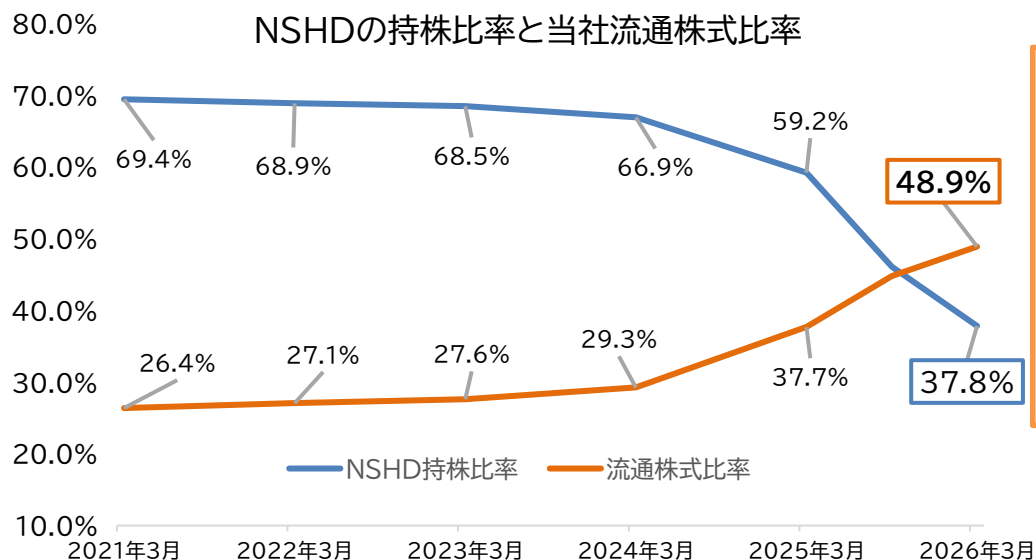
---

~Our Initiatives and Shareholder Returns~

## 取り組み ①

# 流通株式比率向上のために 実施した取り組みと結果

当社は、昨年10月まで非上場の親会社(株式会社NSHD)を有しておりました。流通株式比率向上の取り組みと同時に、株式会社NSHDが所有する当社株式の一部売却を進めた結果、昨年11月20日に同社の株券等保有割合は**39.3%**、議決権所有割合は**39.96%**となり、親会社に該当しなくなりました。



取組  
の  
結  
果

市場における流動性向上と安定株主のバランス維持その両立を達成

株式会社NSHDが親会社に該当しなくなったことにより、留保金課税の負担が無くなりました。(2026年3月期においては88百万円ほどの負担が減少したと見込んでおります。)

## 取り組み

②

## 自己株式の取得

2025年11月12日開催の取締役会にて自己株式の取得について、以下の通り決議いたしました。当社の自己株式取得は2024年8月、2025年5月に続いて2年連続で3度目の実施となります。資本効率の向上及び柔軟な資本政策の遂行により、株主様への利益還元、流通株式比率の向上などを目的とした施策です。

### 自己株式の取得結果

取得した株式の種類	当社普通株式
取得した株式の総数	1,489,500株 (発行済株数(自己株式を除く)に対する割合2.83%)
取得価格の総額	299,989,400円
取得期間	2025年12月1日 ~ 2026年1月30日
取得方法	東京証券取引所における取引一任契約に基づく市場買付

#### ※ 2024年8月実施の自己株式取得と消却の内容

①取得した株式の種類	当社普通株式
②取得した株式の総数	5,934,000株
③取得価格の総額	1,085,922,000円
④取得日	2024年8月14日
⑤取得方法	東京証券取引所における 自己株式立会外買付取引
2024年8月30日	5,938,769株を消却

#### ※ 2025年5月実施の自己株式取得の内容

①取得した株式の種類	当社普通株式
②取得した株式の総数	905,100株
③取得価格の総額	149,995,300円
④取得期間	2025年5月16日から 同7月31日まで
⑤取得方法	東京証券取引所における 取引一任契約に基づく市場買付

# 各種取り組みと株主還元

## 配当と配当性向

当社ではバランスの取れた配当の実施を基本方針とし、配当については安定的に年2回配当を実施しており、年間配当については2023年3月期以降年間ベースでの増配を続けております。また配当性向については、4年連続で60%を超えております。

### 2025年3月期配当

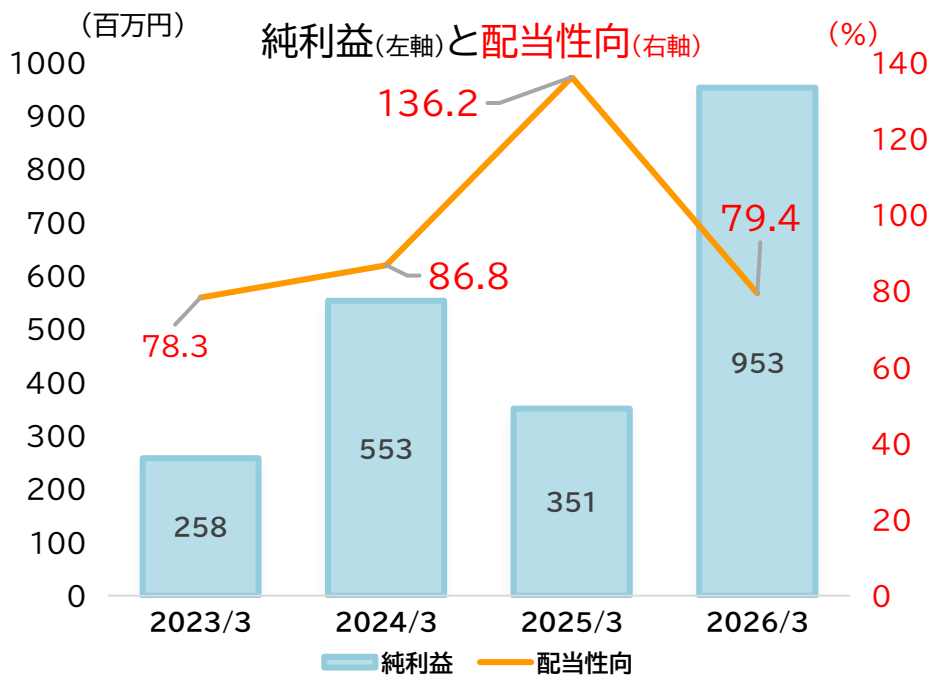
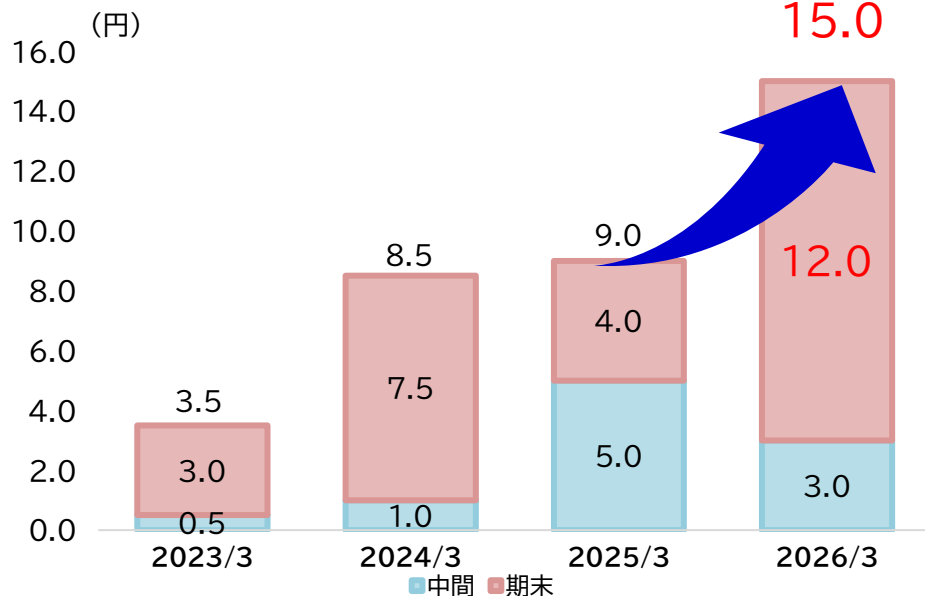
中間5.0円+期末4.0円

**合計9.0円**

### 2026年3月期配当

中間配当 **3.0円** + 期末配当 **12.0円** = 年間合計 **15.0円**

### 年度別配当推移



# 各種取り組みと株主還元

## 株主優待 の拡充

株主様に対し日頃のご愛顧に感謝するとともに、当社株式への投資魅力を高めること、当社グループの取扱商品に対するご理解を深めて頂くことを目的として株主優待制度を拡充いたしました。



基準日	保有株式数	保有期間	優待内容	
毎年9月末・3月末	100株以上	9月末・3月末の株主様、かつ新規タートルプラン申込の方	純金・プラチナ積立「タートルプラン」新規申込で3,000円分のクオカードを贈呈	
毎年3月末	200株以上500株未満	—	300円分のクオカードを贈呈	
	500株以上 1,000株未満	1年未満	1,000円分のクオカードを贈呈	
		1年以上	2,000円分のクオカードを贈呈	
	1,000株以上 10,000株未満	2年未満	2,000円分のクオカードを贈呈	
		2年以上	5,000円分のクオカードを贈呈	
	新設	10,000株以上	2年未満	10,000円分のクオカードを贈呈
			2年以上	25,000円分のクオカードを贈呈
100,000株以上		—	上記10,000株以上の優待内容に加え、さらに東証上場投信「純金上場信託」10万円相当を贈呈	
250,000株以上		—	上記10,000株以上の優待内容に加え、さらに東証上場投信「純金上場信託」20万円相当を贈呈	

純金上場信託の商品性や株主優待について、詳しくはこちらから



商品性を三菱UFJ信託銀行のHPで確認

優待の詳細を日産証券GのHPで確認

※純金上場信託の優待に保有期間の制限はありません

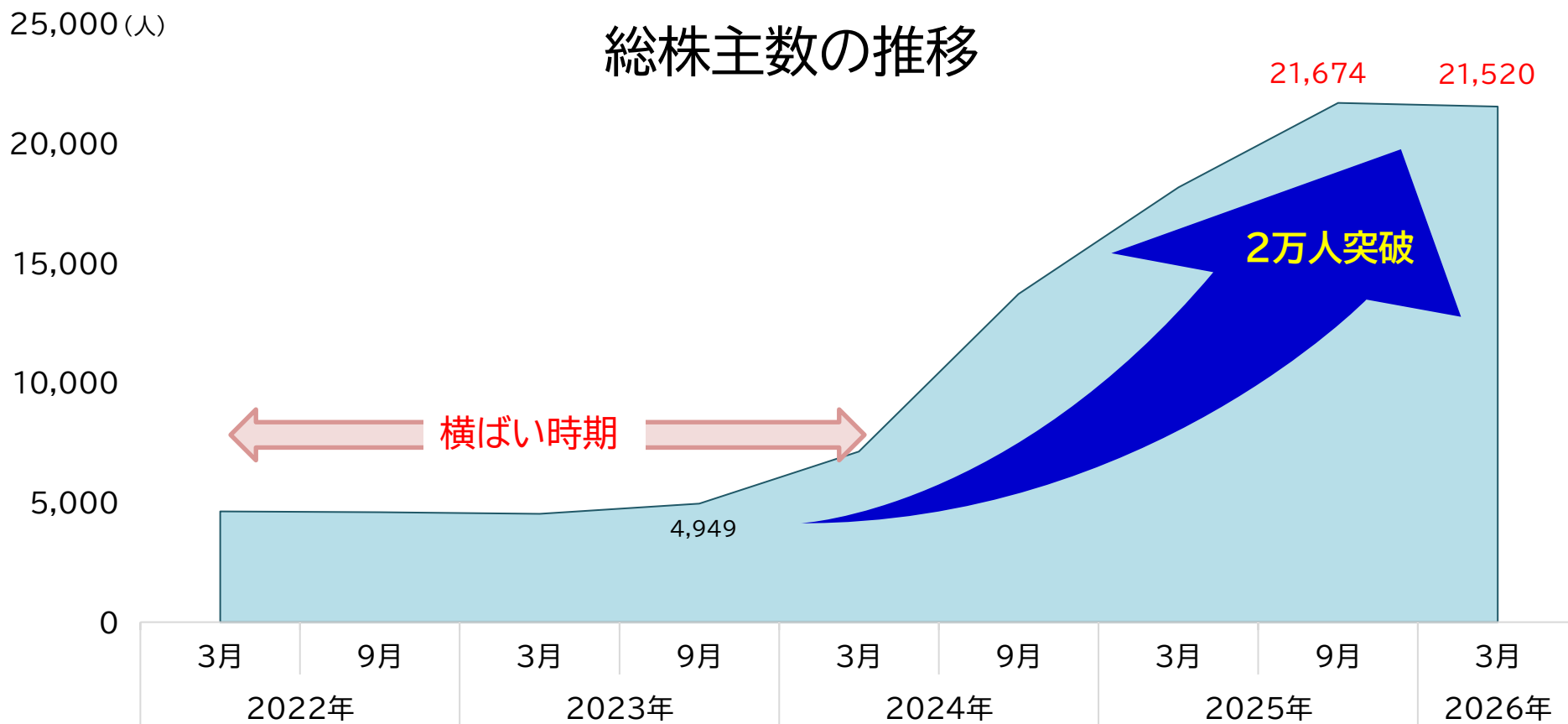
タートルプランの詳細は右の二次元コードをご利用いただくか、0120-66-8639 日産証券タートルプラン担当にお問い合わせください。



総株主数の推移

2023年9月から2025年9月末までの2年間で、総株主数は約16,700人の増加となり、2万人を超えました。

当社の業績、配当政策に加え、株主還元(株主優待)への各種取り組みも評価を頂いていると考えております。

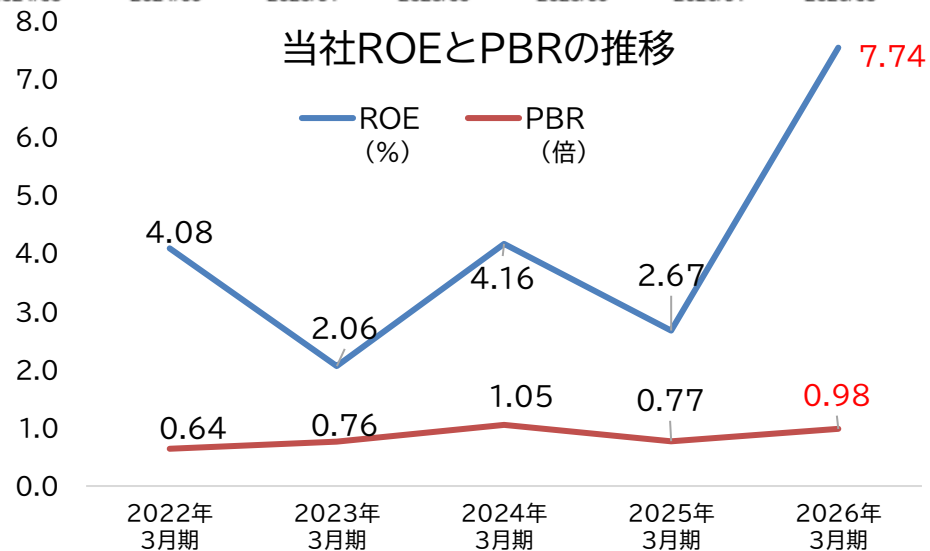


# ご参考指標 (当社株価・配当利回り・PBR・ROE)

日産証券グループ (8705/T) 日足 2022/01/04~2026/05/11 [1061本]ロウソク足



年月	株価	配当額	配当利回り	一株当たり純資産
2022年3月	141	5.0	3.55%	220.82
2023年3月	163	3.5	2.15%	215.73
2024年3月	266	8.5	3.20%	252.22
2025年3月	180	9.0	5.00%	233.65
2026年3月	251	15.0	5.98%	257.36



※ 配当利回りは期末株価と配当額(税込)だけで算出しており  
手数料、税金、株価変動リスクなどは考慮していません

商号 ( 英 文 社 名 )	日産証券グループ株式会社 (Nissan Securities Group Co., Ltd.)
本社	東京都中央区銀座六丁目10番1号
設立	2005年4月1日
資本金	1,701,505千円(2026年3月末現在)
代表者	代表取締役社長 二家 英彰
事業内容	傘下グループ会社の経営管理及びそれに付帯する業務
主要事業会社	日産証券株式会社(金融商品取引業者・商品先物取引業者)
上場市場	東証スタンダード市場(証券コード:8705)

# ◎ 日産証券グループ株式会社

(お問合せ) 日産証券グループ株式会社 企画管理部

電話 : 03-6759-8705

URL : <https://www.nissansec-g.co.jp/>

Mail : [ir-g@nissan-sec.co.jp](mailto:ir-g@nissan-sec.co.jp)

- 本資料は、2026年3月期決算の業績並びに当社及びグループ会社の経営方針、事業内容、財務情報等の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の投資勧誘を目的としたものではありません。
- 本資料は、2026年4月末現在のデータに基づいて作成されております。
- 本資料に掲載している事項は資料作成時点における当社の見解であり、その情報の正確性及び完全性を保証または約束するものではなく、今後、予告なしに変更されることがあります。また、本資料で使用するデータ及び表現等の欠落・誤謬等があった場合や、第三者によるデータの改ざん、データダウンロード等によって生じた障害等に関し、事由の如何を問わずに一切責任を負うものではありません。
- 本資料に掲載している情報の一部には、将来の業績に関する記述が含まれています。こうした記述は将来の業績を保証するものではなく、リスクや不確実性を内包するものです。将来の業績は環境の変化などにより、実際の結果と異なる可能性があることにご留意ください。